

第5回高校生プレゼンテーション・コンテスト大会概要・応募要項

主催： 中国学園大学

後援： 山陽新聞社(申請中)、岡山県教育委員会(申請中)、岡山市教育委員会(申請中)

1 趣旨

本大会は、中国・四国地域の高等学校等の生徒の英語及び日本語の語学力と表現力を高め、論理的な思考力や独創性を養い、もって地域及びグローバル社会で活躍する地域・国際感覚豊かな人材の育成に寄与することを目的とします。

2 「プレゼンテーション・コンテスト」の定義

本コンテストで言う「プレゼンテーション」とは、コンピュータを用いて視覚的に訴える情報を提示しつつ、日本語または英語で、自己の主張を展開し、聞き手に訴えることをいいます。「プレゼンテーション・コンテスト」は、発表後の質疑応答も加えて、全体での説得力を競うコンテストです。

3 スケジュール

- ① 2018年 8月27日(月) エントリー(事前申込)受付開始
- ② 2018年 9月24日(月) エントリー受付締切
- ③ 2018年10月29日(月) 正式申込(原稿・スライド提出)締切
- ④ 2018年11月初旬 1次審査
- ⑤ 2018年11月19日(月) 大会参加者(1次審査通過者)発表
(ホームページ上で発表。1次審査通過者には別途お知らせします)
- ⑥ 2018年12月15日(土) 大会(本選)
開催場所：本学1号館 1101教室(予定) 岡山市北区庭瀬83番地

4 応募規定・競技内容

- ① 応募資格：中・四国地域に校地を有する高等学校・高等専門学校の1～3学年又は中等教育学校の4～6学年に在籍する生徒であること。
- ② 応募は個人とし、一人一作品のみとします。作品は、必ずコンピュータを用いたスライド(パワーポイントファイルなど)を含むこととします。
- ③ まず、9月24日(月)までにエントリー(事前申込)を行ってください。エントリーは電子メール本文に次の(1)～(6)の内容を書き、「高校生プレゼンテーション・コンテストエントリー」というタイトルをつけ english2@cj.ac.jp に送信してください。
(1)氏名・フリガナ, (2)性別, (3)在籍学校名・学科・学年, (4)プレゼンテーションのテーマ(下記⑦から一つ選択), (5)発表時の言語(英語又は日本語), (6)本人連絡先(電話番号・e-mailアドレス)
- ④ **日本語の部と英語の部を分けて審査します。**
- ⑤ エントリー後、10月29日(月)までに正式申込をしてください。正式申込は、プレゼンテーション原稿とスライド等の提出を求めます。原稿・スライドは未発表のものに限ります。提出は、電子メールに電子ファイルを添付して english2@cj.ac.jp に送付してください。なお、スライドは、マイクロソフト社の「パワーポイント」、バージョンは2007以降(pptx形式)で作成されたものとします。
- ⑥ プレゼンテーション原稿は、10分以内の量とします。本選での発表も10分以内とし、制限時間を超過した場合、得点を減点します。発表の後、質疑応答のための時間を別途5分以内で設定し、日本語の発表には日本語で、英語の発表には英語で質疑を行います。

⑦ プレゼンテーションテーマ

次のテーマうち、一つを選びエントリー時にメール文に明示してください。

ただし、各自テーマに沿って、プレゼンには適当なタイトルを別途つけてください。

1 「私の国際理解, 私の国際交流活動」

2 「私の地域(岡山)活性化, 私の地域発信計画, 私が考える将来の地域像」

3 「私のボランティア活動, 持続可能な社会のための私の取り組み」

⑧ 原稿作成にあたり、引用したり参考にした資料などがある場合は必ず出典を明記し、著作権や肖像権の許諾が必要な場合は、その処理を済ませた後に応募してください。万一問題が生じた場合は応募者の責任とします。

5 賞

- 1 最優秀賞(各言語1名ずつ) <賞品:図書カード2万円>
- 2 優秀賞(2名) <賞品:図書カード1万円>
- 3 佳作(2名) <賞品:図書カード5千円>
- 4 参加賞(上記の賞に漏れた本選参加者全員) <賞品:図書カード2千円>

6 審査基準

提出されたプレゼンテーション原稿及びスライドにより、日本語の部・英語の部それぞれ1次審査を行います。外国人教員を含む中国学園大学教員による予備審査を行い、各言語5名程度の本選出場者を決定します。なお、本選では、応募の際に提出したプレゼンテーション及びスライドの内容を適宜修正し、聴衆の反応に合わせて発表しても構わないこととします。1次審査及び本選審査の観点は、次の審査項目によります。

内容:テーマとの関連性、構成・一貫性、論点の裏付け、独創性と洞察力

英語/日本語:文法の正しさ、発音・抑揚・明瞭さ

スライド:視覚的アピール、内容との関連性

全体の印象:訴求力、説得力

7 審査委員

本選審査員(予定):中国学園大学、山陽新聞社、岡山経済同友会、岡山県高等学校長協会、岡山県高等学校教育研究会英語部会等の団体からの審査員が審査を行います。

1次審査 審査員:中国学園大学教員(外国人を含む)

8 資料請求・問い合わせ先

高校生プレゼンテーション・コンテスト実行委員会(事務局:中国学園大学国際教養学部内)

お問い合わせは english2@cj.ac.jp (中国学園大学国際教養学部)までメールでお願いします。